



Photography by PATRICK DEMARCHELIER

サバイバル、そして愛。

潮風と波に流されて——無人の島で育った ぼく達は、ふたりだけでくおとな)になった。

青い^{さん}珊瑚礁^ご^{しょう}

THE BLUE LAGOON

ブルック・シールズ*クリストファー・アトキンス

レオ・マッカーン*ウィリアム・ダニエルズ

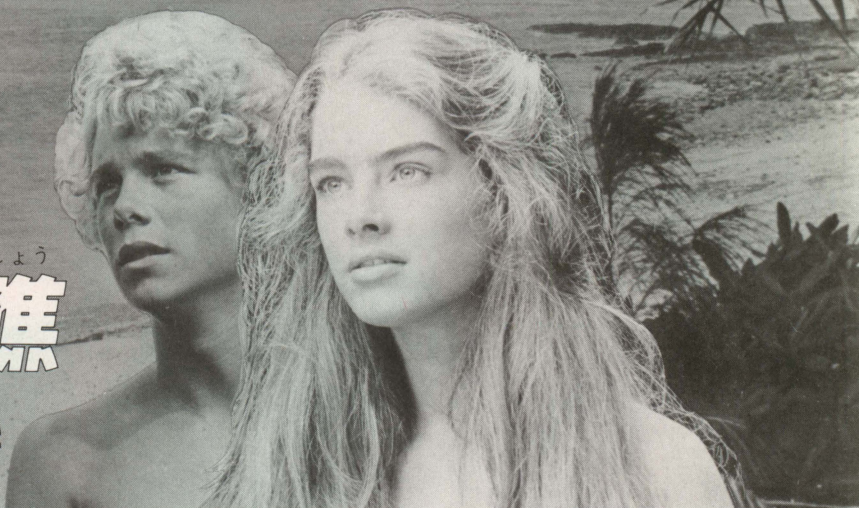
コロムビア映画提供/ランダル・クレイザー・フィルム

音楽/バジル・ボルドリス/撮影ネスター・アルメンドロス/脚本ダグラス・ティ・スチュワート

共同製作/リチャード・フランクリン/製作・監督ランダル・クレイザー

さん しょう 青い珊瑚礁

The Blue Lagoon



*サバイバル—そして愛

僕たちはふたりだけで「おとな」になった!

7、8歳の男の子と女の子が誰もいない小さな島に、たつたふたりだけで放り出されたら——そして外界と遮断された状態で育って行くとしたら、どうなるだろう。

当然、やがてからだの違いを意識するようになり、生理やこみあげてくる性の衝動が、何の知識もないふたりを襲うことになる。その時の驚き、恐怖、途惑い、憧れ……。そして、恋とはどんなものか、性の秘密とはいったい何か、出産とは、愛とは……人間に与えられた大きな欲びを誰からも教わることなく、いかにして覚えていくのか——。

*息をのむ自然の美しさ、南太平洋は自然の宝庫、愛の海!

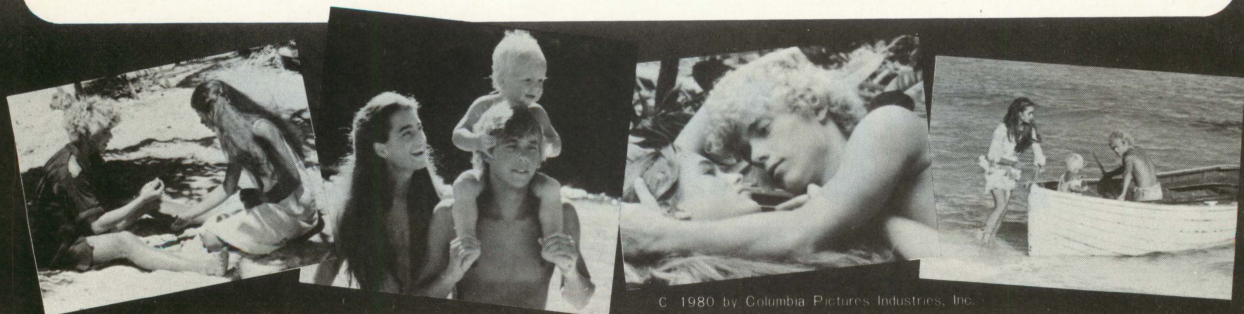
「青い珊瑚礁」のロケ地は今話題のフィジー諸島。そのたとえようもない美しい南太平洋の大自然の中で、ブルック・シールズと新星クリストファー・アトキンズの裸体が奔放に躍る。透明な水中での乱舞、熱帯樹の葉かげでの愛の戯れ。その美しさを、水中シーンまでとらえて撮影したのは、アカデミー賞受賞、「クレイマー、クレイマー」の撮影も担当したネスター・アルメンドロス。その透明な画面づくりは潮の香さえただよわす。

*ヤング・パワの集結、そして全米で大ヒット!

この映画は若さの集り。「聖少女」ブルック・シールズ。わずか12才で「プリティ・ベイビー」に主演。来日したこともありその美しさは証明済み、今後のアメリカ映画になうスーパースターだ。彼女の相手役は全米から選ばぬかれた全くの新人、ブロンドで青い目のスイートなハンサム・ボーイ、クリストファー・アトキンズ18才が起用された。

監督は弱冠32才のランダル・クレイザー。大ヒット作「グリース」の監督で一躍映画界のヒーローとなったクレイザーが、作品依頼殺倒のなか「グリース」に続いて映画化を決定したのが「青い珊瑚礁」である。クレイザーの次回作はブロードウェイの大ヒット・ミュージカル、今や国民的アイドルとなっている女の子アニーを描いた「アニー」だ。

6月20日全米で公開された「青い珊瑚礁」、同時期に公開された他作品をおさえ、大ヒット公開中である。



© 1980 by Columbia Pictures Industries, Inc.

8月14日(木)お夏休みロードショー

国電有楽町下車・朝日新聞社ウラ
丸の内ピカデリー (201)
2881

紀伊国屋ビルウラ
新宿ピカデリー (352)
1771

●特別鑑賞券¥1,100(一般¥1,400・大学・高校¥1,200のところ)劇場窓口にて発売中!